

様式見本・記載要領

提出物件票

(平成〇年〇月〇日)

特許庁長官 殿

1 提出者

識別番号 000012345

住所又は居所 〇〇県■■市△△町1丁目2番3号

氏名又は名称 特許 太郎



2 磁気ディスクを提出する事由

《記載例》

- 平成〇年〇月〇日に発生した電気通信回線の故障のため
- 送信ファイルサイズが最大電文長(200MB)を超えるため
- 平成〇年〇月〇日に電子証明書の発行を申請。現在電子証明書が発行されていないことにより電子出願手続きができないため。

3 提出物件の目録

CD-R 1枚

特許願 1通

記載要領

工業所有権に関する手続等の特例に関する法律施行規則

様式第33(第28条関係)

1. 様式

- 用紙は、日本工業規格A列4番(横21cm、縦29.7cm)の大きさとし、インキがにじまず、文字が透き通らない白色のものを縦長にして用い、用紙には不要な文字、記号、枠線、けい線等を記載してはならない。
- 余白は、少なくとも用紙の上6cm、左右及び下に各々2cmをとり、原則としてその左右については各々2.3cmを越えないようにする。
- 文字は、10ポイントから12ポイントまでの大きさで、タイプライター、ワードプロセッサ等により、黒色で、明りようにかつ容易に消すことができないように書く。また、半角文字並びに「▲」、「▼」(置換記号)、「【」、「】」(すみ付き括弧)を用いてはならない。(欄名の前後に「【」及び「】」を用いるときは除く。)

(4) 各用紙においては、原則として抹消、訂正、重ね書き及び行間挿入を行ってはならない。

2. 提出日について

- (1) (平成 年 月 日) には、なるべく提出日を記載する。
- (2) 郵送する場合は、郵便局に差し出す日付を記載する。

3. 「1 提出者」の欄について

- (1) 「識別番号」 特許庁から既に識別番号の通知を受けている番号を記載すること。
- (2) 「住所又は居所」 ○○県、○○郡、○○村、大字○○、字○○、○○番地、○○号のように詳しく記載する。
- (3) 「氏名又は名称」 読み方が難解であるとき又は読み誤りやすいものであるときは、なるべく片仮名で振り仮名を付ける。
 - ・ 法人の場合
名称を記載し、「氏名又は名称」の次に「代表者」の欄を設けて、その代表者の氏名を記載する。また、その法人の名称が法人を表す文字を含まないものであるときは、代表者の欄の次に「法人の法的性質」の欄を設けて、「○○法の規定による法人」、外国法人にあっては「○○国の法律に基づく法人」のように当該法人の法的性質を記載する。
- (4) 「1 提出者」の欄の印又は識別ラベル 氏名の横に、朱肉を用いて鮮明に印を押すか又は識別ラベルをはる。
- (5) 代理人による手続の場合は、「1 提出者」を「1 代理人」に変更する。

4. 「2 磁気ディスクを提出する事由」の欄について

電子情報処理組織を使用して特定手続を行うことができない事由を記載する。

5. 「3 提出物件の目録」の欄について

磁気ディスクの種類 (CD-R・FD) と枚数、磁気ディスクに記録した手続の書類名を記載するとともに、「○通」のようにその数を記載する。